

精魂込めて



— いざ、新人戦 —

新人戦壮行会 校長激励の言葉

次は、新人戦を迎えます。

「イケイケドンドン 〜勢いのまま勝利に突き進め〜」のスローガンのもと、全校生徒が力を合わせ、立派に体育祭を創り上げてくれたのが昨日の出来事でした。皆さんは次への目標に向かい進みます。前へ、もう一步前へ。

体育祭から、本当の「勢い」とは、一人では生み出せないということに気づけました。仲間を信じる力。仲間を励ます力。苦しい時に支え合う力。そうした力を結集することができた時に、自分の力以上のものを発揮することができました。そうして、体育祭では、イケイケドンドンの「勢い」を生み出すことができました。

新人戦も同じです。

競技の場に立つのは、皆さん一人一人ですが、決して一人だけで戦うのではありません。共に汗を流してきた仲間がいます。支えてくれる保護者がいます。導いてくださった先生方がいます。そして、応援している川之江南中学校の仲間たちがいます。皆さんの背中には、多くの人の支えと願いがあります。私たちは、共に闘っています。仲間と共に。そして、イケイケドンドンの勢いそのままに。

一つ、試合の中では、苦しい場面や思うようにはいかない場面が必ずあります。そんな時こそ思い出してください。最後までボールを追いつけること。最後まで声を出し続けること。最後まで仲間を信じ抜くこと。その姿こそが、勝敗を超えて人の心を動かす、本当の強さとなります。

もう一つ、ピンチになっても、あきらめたりはせず勝利を目指してください。逆転の勝利をつかむために忘れないでほしいことは、次のことです。大切なことは、新たな勢いを生み出すこと。勢いとは単なる元気の良さではなく、仲間と共に困難を乗り越えようとする強い意志から生まれるものです。

※選手へ次の言葉を贈ります。4行は、3年生みんなと共に読みます。

前へ。

もう一步前へ。

仲間と共に。

そして、イケイケドンドンの勢い そのままに。

皆さんの健闘を心から期待しています。頑張ってください。